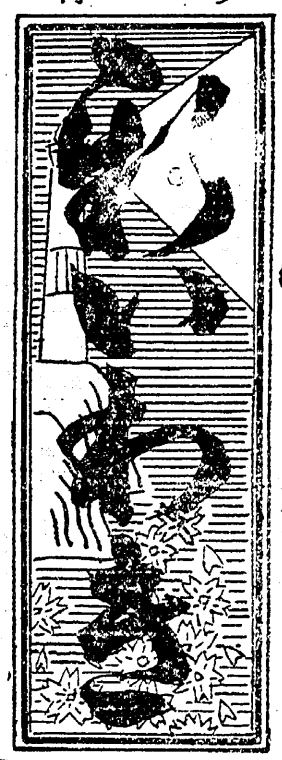
夕刊

一ヶ月　十五錢
一部　稅十錢
二部　十五錢

廣告料　一行　四〇錢
場所指定　廿錢增
發行兼編輯人　牛谷政吉
印刷人　牛谷政吉
發行所　福島縣平町四丁目五三番地
會川活版所



教育改革概論（九）

大內民惠

第二章　學理と實際

而して第三項中繼續的とある其繼續的の意義及適用の如何こそ教育上に於ける一大問題であると思ふのであります、我國は勿論全世界の學校教育に於て現在實行しつゝある教育の實際は完全に之れを適用してあると見て居るのであります例へば小學校は一年より六年まで中學校は一年より五年までといふ樣に小學校は

大体學級擔任制、中學校は學科擔任制を採り學年が進む毎にそれ〳〵學級擔任、學科擔任を取代へて教育をつゝけ六年なり五年なりで學校を卒業させ、學校を出ればそれで責任解除となり將來その卒業生がどうならうと構ひもせず、又構ふとしても其余裕もないといふことになるのであります而してそれが具案的

繼續的であるとして

誰も怪まないのであります、こゝに私の議論があるのであります便宜上之れを小學校について申しますれば斯うした方法によれば一年から六年まで少なくも六人の擔任教師が交代することになるのであります

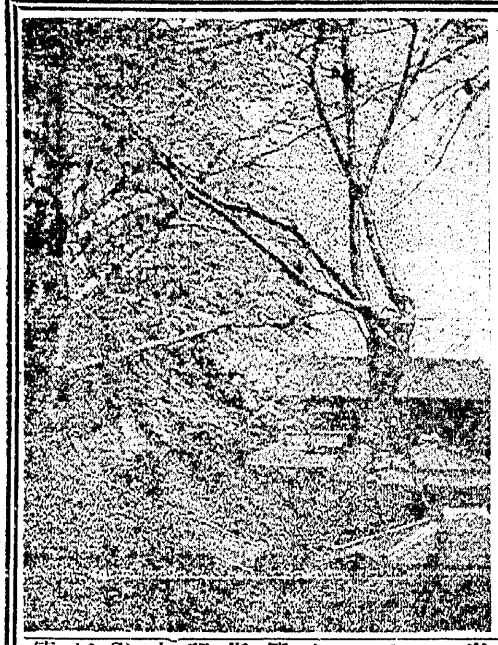
現在に於ても持上り法として山間の單級組織の學校を初み二ヶ年乃至卒業まで持上る例は決して少なくないのでありますが

教師の人格が卓越せるものにあらざる以上却つて弊害あり」と云ふ意味（塚原博士學校管理法參照）で簡單に片づけられ、その大体に於て交代法を本則とし勿論卒業後などは教育の範圍には入れてないのであります、申す迄もなく如何なる學校でも教科目教科書は一定してあり教授細目、教授時間割は

土地の狀況　學校學年の狀態によつてそれ〳〵定められ教授週餘、教授案によつて一系紊れず作業は繼續せられ、且其上に校長の指導督勵あり或は視學の巡視監督があるといふ有樣で之を打見た處では小學校在學中六年間は幾人かの教師が相交代して所謂具案的繼續的に教育して居る程ではありますが之を嚴密に對究すれば智識的方面に於ては之れを繼續し得ることは出來やうが

精神的方面に於ては如何に同程度の教養ある教師と雖も各異なれる人格を有するものでありますからその擔任のかはる毎に其教育の道程は之を繼續することは不可能の事であつて即ち繼續さにはあらずして斷續するものであると思ふのであります。

昨日までの冷たい風は折角ふくらんだ松ケ岡の櫻を狼狽せしめたが今日こそは眞に春らしい春の好日和、水を含む雷は柔らかい陽に誘はれて遲れただけを取返そうと云ふ樣に綻びを急いでゐる此の分なら茲四五日もせば公園の一体にチラホラ見せるであろう（寫眞は雷ふくらむ研町口の櫻）



業績不振で磐炭の整理

小野田坑で卅七名を首きる

磐城炭礦では業績不振のため所屬各坑の整理中であつたが小野田長倉兩坑に對して大緊縮を行ひ小野田坑の採炭係長木村德三郎氏を筆頭に職員三十七名を去月末限り休職せしむるに至つた之れに引續いて高坂坑方面にも近く考朽陶法を行ふものらしく大体二十余名の職工を馘首する模樣である。

同業界羨望の的 植田水電の業績

不景氣になやむ諸會社の中に獨り得々然

東北の同業界から羨望の的となつてゐる石城郡植田水電は社長金成通氏の經營手腕に益々好成績を上げ各種事業界が頓みに不振に陷つた昨年度の如きすら同社のみは何處ふく風と云つた樣な實に驚異的な經營振りで去三月末日を以て終了した平稅務署に於ける四年度の第一種所得並に營業收益稅の査定に見るも各會社が不景氣に泣かされて法人所得總稅額一萬二千二百九十一圓（査定百八十八件内課稅百十二件、非課稅七十六件は前年度に比し六千三百六十三圓減（三割四分强）營業收益稅に於ては之れまた三割五分强にあたる四千四百八十四圓の減少である中に植田水電のみは隆々たる勢を以て兩稅共總額の四割を占め所得稅にて五千百六十六圓營收稅に於て三千七百十九圓の決を見せてゐる。

新魚市場に騒の後達

平町の株式會社魚市場に反對して白銀町に取引場を新設せる鮮魚商組合に對し一日付を以て縣内務部長から平町役場へ左記内容の嚴達方を照されたが右によれば全市場では當分取引を中止せねばならぬ模樣である

貴部内鮮魚商組合では新たに市場を設け賣買取引をなしてゐるが其組合規約並に經營の方法及取引等は市場規則に該當する行爲であるから正式の許可を受けて經營すべきものである故急速適法の手續を履なければならぬと

平署管内に於ける春季清潔法は左記日割で施行されることになつた

▲神谷十八日、夏井二十二日、飯野廿五日、高久廿八日、内郷村御厩廿四日、綴（炭鑛）廿七日、宮（同上）十三日、高坂（炭礦）十三日、竹の内（同上）廿七日、湯本町三園十一日、同上町、同入山四坑廿日、同八仙廿日、磐崎廿二日、藤原廿七日小野田十三日、玉川廿二日、古滝廿日、定西廿日鹿島廿六日、江名十八日豊間廿八日、平窪廿二日上小川廿五日、高萩廿八日、赤井廿八日、福島炭鑛十三日、好間（炭鑛）十三日、好間村二十六日、小田炭鑛二十七日、箕輪二十八日、永戸五月二日澤渡四日、三坂同五六七の三日間、平町四月二十二十一の兩日（以上）

坑木で即死

石城郡赤井村福島炭鑛坑夫大沼郡大芦村小野川彌惣次孫渡邊榮（三四）は去二日午前九時頃坑内に於てトロリー運搬に從事中坑木の上木に頭部を强打即死した。

平署管内清潔法

業界

石城郡に於ける米問題の重要性と其の檢討

外山生

一、石城郡の米穀需給の現況、石城郡の米穀需給の現況は年消費額約二十六萬石で平常時に於て約十萬石の輸入を見る事に依つて需給の平衡を得てゐる現況であるが、故に内地作物の如何、米穀政策に對する政府の方針等は直に石城郡に於ける米の質と價に影響する立場にある

即ち部内米穀需給の狀態を數字を以て示すと此の關係か自らわかる樣になる

今供給方面を見ると輸入米が一萬五千〇二十五噸、九萬七千六百六十二石五斗郡内生産額平年作物で十六萬四千八百石と云ふことになる、合せて二十五萬七千六百余石が總供給額となるわけで、之は科學的計算の上から論據つけた數字に稍や當てはまることになつてゐるから殆んど間違ないと云ふ有樣で

内務省の統計を以て見ると日本人の平均体量は十一貫七百五十匁だと云ふことで一人當平均食糧は玄米で一ヶ年一石三斗一升八合と計算が出來る、之を石城郡の人口十九萬六千人に對照すると二十五萬五千八百〇八石と云ふことになる、一萬五千四百三十二噸、一萬五千八百〇八石は外國米臺灣米等の内地以外の産米で勿論内地以外の産米で勿論外國米の輸入制限をしてゐる時代には一粒の外國米はないけれども損ふに過年度産の政府の操下米が輸入されてゐるから何れにしても本郡は米價調節と一部格安の劣等米を必要とする立場にあると云はねばならない

右の樣な需給の現況であるから之等の事實が色々相俟綜して生産と消費の上に影響する結果を招來してゐるから殆んど間違ないと云ふ。

「附言」右の統計說明の便宜上大正十五年度のものを主材としたが、輸出入の委しい關係は別項に於て述べたいと思ふ

五勺六才と云ふことになる

即ち日本人一人當平均食糧は玄米で一ヶ年一石三斗一升八合と計算が出來る、

而して此の供給額の内で二千四百三十二噸、一萬五千八百〇八石は外國米臺灣米等の内地以外の産米で勿論内地以外の米が米價調節の爲めに輸入されてゐる

石城郡の年額供給額は二十六萬石内外と考へられる次第である

右の樣な需給の現況であるから之等の事實が色々相俟綜して生産と消費の上に影響する結果を招來してゐるから殆んど間違ないと云ふ。

日本人の平均体量は十一貫七百五十匁だと云ふことで一人當平均食糧は玄米で一ヶ年一石三斗一升八合と計算が出來る、之を石城郡の人口十九萬六千人に對照すると二十五萬五千八百〇八石と云ふことになる、一萬五千四百三十二噸、一萬五千八百〇八石は外國米臺灣米等の内地以外の産米で勿論内地以外の米が米價調節の爲めに輸入されてゐる

印刷物の御注文は
早くて奇麗な
會川活版所へ
平町四丁目

印刷
彫刻
王章堂
磐城平町
三丁目元郡役所通

清楚なお座敷で御散歩をかるく
御料理
平新田町電話二一〇番
藤柳亭

春に應はしいお召もはの
モリタヤへ
洋傘
ワイシヤツ
ネクタイ
メリヤス
帽子
靴下
女生服
平町5丁目
電話353番

最新流行
會津桐材
自製專門
小松はき物店
磐城平町二丁目
電話九一〇番

冷藏器の
製造元
丸はん
平町三丁目
電話三五九番

（セイコー時計の値下斷行）
景品は特賣
金解禁と……國産品の愛用……
景品總額金二十萬圓
景品内譯
一等　蓄音器一臺　三百六十本
二等　置時計一個　五百本
三等　置時計一個　一千本
四等　目覺時計一個　五千本
五等　特製ナイフ　全部へ
時計は信用ある精工舍製品を
特約店　大谷時計病院
平町三丁目　電話十九番

諸毒ドクの大妙藥
安流丸
平町五丁目角
株式山野邊藥局

入荷山積
特に勉强の品々
ナフトール友仙
メリンス友仙
春柄本場銘仙
英ネル新柄
本セール
正絹帶皮
伊藤呉服店

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
電話は　三四三番

乘合
平……好間……間
貸切は何時でも
お召に應じます
三井自動車部
平町電話一五六番

祝發刊
勿來町長　大平睦四郎
石城郡錦村

櫻で自慢の
平町松ケ岡公園
の見花お
ヒゼはれ
折立寄下さい
御寫眞
三光館
松ケ岡公園表坂の入口

第廿四回　生徒募集
一、卒業は産科、看護婦兩科通じて一ケ年
一、入學資格　高等小學卒業又は同等以上のもの
一、申込期日　四月八日迄
平町
平産婆看護婦學校
校長　清野キヨ
（電話三〇七番）

生徒募集
一、本科生　一百人
一、普通科第一學年　百五十人
一、普通科第二學年　若干名
一、願書提出期限　四月六日
右募集す
磐城佑賢學舍
電話七一〇番

第卅一回　産婆看護婦　生徒募集
一修業年限　産婆看護婦　通じて一ケ年
一募集人員　八十名願書四月八日迄
一入學資格　高等小學卒業若くは之と同等以上の學力ある者（無試驗）
平町一丁目　電話三五一番
石城産科婦看護婦學校
校長　應崎千代